秋田牛便り

Vol.21　令和5年1月1日
発行：秋田県農林水産部畜産振興課
TEL.018−860−1806

学んで食べよう 秋田牛!

県内の児童・生徒の秋田牛への理解を醸成し、認知度向上を促進するとともに、家庭における消費拡大を図るため、秋田牛生産者による「出前講座」と秋田牛を使った給食の提供を行いました。

稲わらや配合飼料の実物を見せながら説明したところ、真剣なまなざしで聞き入っていました。しっかり学んだ後は、秋田牛の「牛丼」を美味しそうに味わい、おかわりをする児童もいました。

出前講座 in 羽後町

実施月日：11月10日
実 施 校：羽後町立羽後明成小学校
対　　象：5年生（16名）
講　　師：遠藤正人さん（羽後町）

牛舎の中の様子や給餌機の仕組みについて、画像を使って説明しました。待ちに待った給食の献立は、こちらも秋田牛の牛丼。「黙食」でじっくりと味わい、完食しました。

出前講座 in 大館市

実施月日：11月29日（いい肉の日）
実 施 校：大館市立城西小学校
対　　象：6年生（43名）
講　　師：東日本ファミリー牧場
　　富樫晃さん（大館市）

今年度は、羽後町、大館市での取り組みに加え、1月に秋田市内の小中学校において秋田牛の提供を計画しています。

引き続き、県内の児童・生徒に、秋田牛の特長や生産者の声、そして美味しさをしっかりと伝えてまいります。

第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会の結果
～目標の上位入賞に及ばず～

第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会が10月6日～10日の5日間、「和牛新時代　地域かがやく和牛力」をテーマに開催されました。大会には、過去最多の41道府県から438頭が参加し、開催地の鹿児島県をはじめ、宮崎県など地元九州勢が上位を独占しました。

県勢は、肉牛の部において、肉量・肉質は全国でもトップクラスでしたが、「脂肪の質」が低位であったため、目標の上位入賞に及ばず、残念な結果に終わりました。

本大会の成果と課題を十分に検証のうえ、今後の和牛改良に取り組んでまいります。

●第12回全国和牛能力共進会　秋田県代表牛の成績

出品区分		出品者（敬称略）	名　号	父	母の父	審査結果			優等1席
						枝肉格付			
第1区【若雄】	種雄牛候補 15～23ヵ月未満	秋田県畜産試験場	華百合久	松糸華	百合茂	1等賞　3席		18位	鹿児島
第2区【若雌1】	繁殖雌牛 14～17ヵ月未満	由利本荘市　畑山　清和	あさがお	朝　陽	隆之国	2等賞		30位	大　分
第3区【若雌2】	繁殖雌牛 17～20ヵ月未満	由利本荘市　㈱ヤマサン農場	まつこ1	松糸華	諒太郎	1等賞　7席		23位	宮　崎
第6区【総合評価群】	繁殖雌牛 17～24ヵ月未満	大仙市　細谷　清俊	げんじ371	松糸華	美国桜	種牛群13位	1等賞4席	14位	鹿児島
		仙北市　相馬　勲	こまくさ103	松糸華	美津照重				
		美郷町　武藤　俊亮	まひる25	松糸華	百合茂				
		仙北市　田口とみ子	はるにしき464	松糸華	諒太郎				
	肥育牛 24ヵ月未満	秋田市　㈱寿牧場	源氏441	松糸華	百合茂	A5	肉牛群13位		
		湯沢市　高橋　満	源氏439	松糸華	百合茂	A4			
		秋田市　㈱寿牧場	黒王32	松糸華	義平福	A4			
第7区【脂肪の質評価群】	肥育牛 24ヵ月未満	湯沢市　高橋　満	奥羽35	幸義福	美国桜	A5	1等賞	14位	宮　崎
		横手市　橋本　一志	黒王31	幸義福	諒太郎	A5			
		羽後町　㈱ライブストックさとう	黄金2之45	幸義福	美国桜	A5			
第8区【去勢肥育牛】	肥育牛 24ヵ月未満	由利本荘市　板垣　幸三	板良華	松糸華	義平福	A5	2等賞	47位	鹿児島

●第7区（脂肪の質評価群）の成績

【「幸義福」産子の枝肉成績】

出品者
高橋　満 氏
枝肉重量 454.3kg
A-5、BMSNo.12
ロース芯面積 66㎠

出品者
橋本 一志 氏
枝肉重量 463.1kg
A-5、BMSNo.12
ロース芯面積 88㎠

出品者
㈱ライブストックさとう
枝肉重量 466.0kg
A-5、BMSNo.11
ロース芯面積 76㎠

		頭数	枝肉重量 kg	【肉量】歩留 %	【肉質】脂肪交雑（BMS）No.	【脂肪の質】一価不飽和脂肪酸（MUFA）%
鹿児島全共第7区	秋田県	3	461.1	77.2（全国4位）	11.67（全国1位）	49.97（全国21位）
	全　国	63	469.3 407.1～522.9	76.0 73.8～78.1	10.16 4.33～11.67	57.60 49.97～61.10

新たな枝肉の価値観となりうる「脂肪の質」を評価基準に取り入れ、新設された第7区で、本県出品牛は歩留や脂肪交雑が全国トップクラスの好成績で、これまでの改良の成果や肥育技術の高さを示すことができました。

一方で、脂肪の質（MUFA）ではバラツキが見られ低位となり、新たな課題が浮き彫りとなりました。

今後は、血統、飼料給与の両面から脂肪の質の向上に取り組み、更なる肉用牛生産基盤の強化を図ってまいります。

第15回秋田牛枝肉共励会の結果
～上物率100%、BMS No.12が17頭～

11月21日（月）、秋田県食肉流通公社において、第15回秋田牛枝肉共励会が開催されました。

全県の秋田牛生産者26名から50頭の出品があり、平均枝肉重量570.9kg、上物率100%、BMS No.12が17頭の、非常にレベルの高い共励会となりました。

チャンピオン賞は、秋田市の（株）寿牧場の出品牛。枝肉重量559kg、ロース芯面積103㎠と大きく、歩留基準値は出品牛最高の81.3で、十分な肉量と迫力がある素晴らしい枝肉でした。寿牧場さんは本共励会において4回連続のチャンピオン賞獲得です。

受賞した枝肉

チャンピオン賞を獲得した株式会社寿牧場さん

●入賞者と成績

褒賞	氏名	父	母父	母方祖父	性別	枝重（kg）	ロース（㎠）	バラ（cm）	BMSNo.
チャンピオン賞	（株）寿牧場	礼美茂	美国桜	平茂勝	去勢	559.0	103	10.2	12
優秀賞	（農）大進農場	幸紀雄	美国桜	百合茂	去勢	616.5	104	11.4	12
優秀賞	（農）大進農場	隆之国	美国桜	安福久	去勢	598.5	93	10.8	12
優秀賞	伊藤重男	福之姫	諒太郎	安福久	去勢	554.0	88	8.7	12
優秀賞	（株）寿牧場	福之姫	安福久	平茂勝	去勢	624.0	105	10.2	12

県有種雄牛産子枝肉速報

●主な成績（BMSNo.12）

血統 父	母父	母方祖父	性別	と畜月齢	枝肉成績 等級	枝重（kg）	ロース（㎠）	BMS（No.）	MUFA（%）	共励会名（開催場所／開催月）
幸義福	安福久	福桜	去勢	29	A-5	578.0	79	12	－	一般出荷（秋田 R4. 8）
幸義福	勝忠平	安福久	去勢	25	A-5	492.0	76	12	58.1	一般出荷（秋田 R4. 10）
幸義福	美国桜	勝忠平	去勢	24	A-5	580.0	72	12	57.6	一般出荷（秋田 R4. 11）
松糸華	隆之国	勝忠平	去勢	25	A-5	523.5	68	12	58.5	一般出荷（秋田 R4. 11）
徳糸茂	隆之国	美津福	去勢	31	A-5	605.5	74	12	58.7	第15回秋田牛枝肉共励会（秋田 R4.11）
黄金乃花	義平福	安福久	去勢	24	A-5	512.5	81	12	54.0	第15回秋田牛枝肉共励会（秋田 R4.11）

※MUFA：一価不飽和脂肪酸（口溶けや風味、食味性に関与）　R3年度秋田県の平均 60.30

●育種価情報　脂肪交雑：黄金乃花6位、松糸華7位、勝優久16位

順位	種雄牛	脂肪交雑
1	福之姫	4.423
2	紀多福	3.502
3	勝乃幸	3.352
4	久茂福	3.246
5	若百合	3.235
6	黄金乃花	3.130
7	松糸華	3.041
8	秀幸福	3.021
9	幸紀雄	3.012
10	愛之国	2.995
16	勝優久	2.870
21	徳糸茂	2.772
40	義平清	2.519
43	徳茂百合	2.481
72	義平福	2.295

（全国和牛登録協会：R4.11月更新）

鹿児島全共の第7区（脂肪の質評価群）への出品牛にも選ばれた「幸義福」産子の枝肉成績が非常に良好です。

最新の脂肪交雑育種価では、「黄金乃花」に加え、「松糸華」も3.00を超えるなど、能力の高さが改めて示されました。

県有種雄牛の積極的な交配をお願いします！

（参考）育種価基準値

BMS No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
基準値	0.00	0.33	0.67	1.00	1.33	1.67	2.00	2.33	2.67	3.00	4.00	5.00

獣医師を目指す高校生による「体験研修」
～産業動物獣医師体験研修～

8月4日、5日、獣医師を目指す県内の高校生とその保護者を対象とした、産業動物獣医師体験研修を実施しました。

応募者多数のため抽選で選ばれた20組が、家畜保健衛生所や家畜診療所の獣医師から指導を受けながら、細菌・病理組織の観察や、直腸検査の実技のほか、牛の分娩立ち会いなどを体験しました。

参加者からは、「貴重な体験ができて良かった」「進路を考える上で参考にしたい」「本格的に産業動物獣医師を目指したい」など、前向きな感想が多く寄せられました。

今回の参加者から、秋田県の畜産を支える獣医師が誕生となるか!?　期待が高まります。

はじめての直検に緊張

これが大腸菌か！

秋田牛TOPICS

イベントでの出店、再び！ ～竿燈、肉博～

■竿燈「ご当地グルメフェスティバル」(秋田市)

この夏は竿燈まつりが3年ぶりに開催され、8月3日～6日の期間中、秋田牛の串焼き等を販売しました。また、県庁竿燈会による秋田牛の竿燈も披露され、たくさんのお客様にPRすることができました。

■肉の博覧会 in おおだて（大館市）

9月24～25日には、肉の博覧会において牛串、ステーキ等を販売。開催を待ちわびていた秋田牛ファンにより行列ができるなど、連日大盛況でした。

すき焼きの名店「人形町今半」で秋田フェア!

10月15日～31日、首都圏における県産畜産物の需要拡大と認知度向上を図るため、「人形町今半　上野広小路店（東京都台東区上野）」のご協力のもと、秋田牛のすき焼きをメインとしたコース料理を味わえるフェアを実施しました。

秋田牛のほか、県産野菜（長ねぎ、しいたけ、春菊など）をふんだんに使い、秋田の地酒とのマリアージュを楽しめる内容となっており、10月11日から本格再開されたインバウンドのお客様にも好評を博しました。

なまはげも登場。お客様をエスコートするなど大活躍でした。

編集後記

すき焼きやしゃぶしゃぶなど、秋田牛を使った鍋物が美味しい季節になりました。

総務省の家計調査によると、秋田県秋田市における令和3年の1世帯あたりの牛肉購入量は「5,099g」だそうです（都道府県庁所在市別：全国平均6,738g）。ちなみに平成28年は4,218g（全国平均6,422g）でしたので、5年前より消費が伸びているようです。

この冬も秋田牛をたくさん食べて、雪とコロナに打ち勝ちましょう！